

■富山外国人受入団体協議会・新アジア友好協同組合

第 63 回富山まつりに初出店

9月23日、24日 富山城址公園にて「富山まつり」が開催されました。今年はディズニーパレードが開催され、全国各地から2日間で7万人が来場し大いに盛り上がりました。公園内では「星空バザール」が行われ、富山外国人受入団体協議会は県内15団体合同でブース出店しました。新アジア友好協同組合も職員全員と実習生と共に参加しベトナム、インドネシア、中国など7か国料理（生春巻き、パインミー、ミーゴレン、麻婆豆腐等）を作り、各国の郷土品・お土産も提供し、富山県民や富山で働く外国人らと交流を深めました。

「がんばってください！」と子供たちからの元気な声援を受けた実習生らは満面の笑顔を浮かべて「ありがとう」と会話しました。商品を手にとっていただいた富山の方は「こんな素敵な海外の方がいるんですね。」と言ってくださり、おわらの着物を身に付けた実習生は楽しそうに県民と会話しました。イベントに参加し協力してくれた実習生は「今日のような経験ができとてもよかったです」と言ってくれ、やってよかったと心から思えた瞬間がありました。



約9か月前から県や市に協力を仰ぎ、準備に東奔西走しました。初めてのことで全てはうまくはいきませんでした。海外の方と県民のうれしい表情や驚きがあちこちにあり、周知できたと思います。富山外国人受入団体協議会が目指す地域共生のきっかけをここ富山から全国へと広がる大きなウェーブにしたいと思います。ブースに来訪くださった新アジア友好協同組合の実習実施者様、ありがとうございました。ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

